

大臣総評



竹本 直一

内閣府特命担当大臣(クールジャパン戦略)

クールジャパン・マッチングアワードの各賞を受賞された皆様、このたびは、本当におめでとうございます。クールジャパンの取組を進める上で、異業種間、地域内、地域間における連携が重要です。これら連携を促すため、2016年度以降、「クールジャパン・マッチングアワード」を開催しており、今年で4回目になります。全64件に及ぶ応募プロジェクトの中から、民間有識者による厳正な審査を経て、受賞作として8件が選定されました。これら受賞作は全て、日本の魅力の本質を踏まえつつ、異業種間等の連携を実現した素晴らしいプロジェクトだと考えております。今回のマッチングアワードが単発のイベントに終わることなく、幅広い横連携を促し、クールジャパンの強化につながるよう、内閣府としても適切な発信等を工夫してまいりたいと考えております。最後に、ご協力いただいた審査員の方々や応募していただいた方々に感謝申し上げ、私からの総評といたします。

審査委員長総評

夏野 剛 審査委員長 (慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 特別招聘教授)

今回で4回目を迎えるクールジャパンマッチングアワードですが、初期にはクールジャパン性を意図的に強く打ち出す作品が多かったのに対し、今回はクールジャパン性が「板についた」作品が多かったと感じます。つまり、日本的な文化、コンテンツ、テクノロジーといったものを「自然に」作品性やサービスの中に組み込んでいると評価できる応募作品が多かったと感じています。クールジャパンという概念が各産業に定着し、さまざまなモノ・コトの中に自然に組み込まれていくということは、我々クールジャパンに携わってきた審査員にとっても、非常に喜ばしく、そして誇らしく思うことであります。今回も素晴らしい作品を応募して頂いた皆さま、日本のクリエイティブ産業を支えるすべての皆さま、そしてこれまでクールジャパンに関わってきたすべての関係者の皆さまに賛辞をお送りします。

審査員

審査委員長



夏野 剛

慶應義塾大学大学院
政策・メディア研究科
特別招聘教授



梅澤 高明

A.T. カーニー
日本法人会長



コチュ・オヤ

株式会社Oyrra
代表取締役社長



楠本 修二郎

カフェ・カンパニー
代表取締役社長



アストリッド・クライン

株式会社クライン・ダイサム
代表取締役



ローレン・ローズ・コーカー

ZAIGO(株) 取締役 COO 兼
FUGA Japan Business
Development Representative



ジャスティン・ポッツ

株式会社ポッツ家プロダクションズ
代表取締役

お問合せ：クールジャパン・マッチングアワード2019事務局 〈業務委託：(株)ヒューマンメディア〉

担当：小野打(おのうち)、長谷川、芦川 TEL:03-3401-5806 FAX:03-3404-1542 E-mail:info@cjma.go.jp



Japan. Cool Japan.

世界の視線に、魅せるニッポン。

Attractiveness of Japan for eyes of the world



クールジャパン・マッチングアワード 2019

日本の魅力を深掘りし、分野や地域、海外との連携で、世界の「共感」を得た優良な取組を募集、表彰します。

令和元年11月28日(木)~12月25日(水)の間に応募いただいた取組を、審査員が選考、グランプリ、準グランプリ、奨励賞、特別賞の受賞者が決定しました。このアワードをつうじて「クールジャパン(CJ)戦略」*の理解を深め、ネットワークの拡大につながることを期待しております。

*クールジャパン戦略(令和元年9月3日決定) https://www.cao.go.jp/cool_japan/about/about.html

COOL JAPAN MATCHING AWARD 2019

グランプリ

取組名:「歌舞伎がテーマの機内安全ビデオ」

取組分野:航空によるインバウンドと歌舞伎

受賞者:全日本空輸株式会社 連携先:松竹株式会社



We will now explain the emergency equipment.



Welcome on board.



Move away from the aircraft immediately.



概要:「歌舞伎」をテーマにした機内安全ビデオを、17カ国対応の字幕付きで2018年12月から上映(国際線は2019年1月から)。ANA便をご利用いただく世界中のお客様に、安全の重要性をご理解いただき、安全ビデオを視聴いただく効果を高めると同時に、ANAのブランドと日本の文化をお伝えする機会となっている。

◆主催:クールジャパン官民連携プラットフォーム

◆後援:クールジャパン機構/日本貿易振興機構(JETRO)/日本商工会議所/東京商工会議所/映像産業振興機構(VIPO) ◆事務局:内閣府知的財産戦略推進事務局

クールジャパン官民連携プラットフォーム(事務局:内閣府知的財産戦略推進事務局)平成27年12月に、官民・業種の垣根を超えた連携を行いクールジャパン戦略を推進するために設立。現在、17の関係府省・関係機関、117の民間団体・民間企業・機関・個人が参加。各種情報共有やビジネスプロジェクト組成を後押ししています。

▶ 詳細はホームページで <http://cjma.go.jp>

奨励賞：審査により、グランプリ及び準グランプリの基準には満たなかったものの、取組の今後の奨励を期待して贈賞。

特別賞：審査により、グランプリ、準グランプリ及び奨励賞の基準には満たなかったものの、クールジャパン観点から重要な取組であることを評価して贈賞。

準グランプリ

取組名：「CYBER SPORTS (サイバースポーツ)」

取組分野：パラスポーツ × テクノロジー

受賞者：株式会社ワントゥーテン

連携先：株式会社 RDS、千葉工業大学 未来ロボット技術研究センター fuRo、清水建設株式会社コーポレート企画室コーポレート・コミュニケーション部 東京2020推進グループ



概要：デジタルテクノロジーで、パラスポーツの楽しさや魅力を伝えるために開発したCYBER SPORTS。2019年のアップデートで、未来の東京をVRで駆け抜けるCYBER WHEEL X (サイバーウィルエックス)は有人対戦可能に、ポイントを自動で計測するCYBER BOCCIA S (サイバーポッチャエス)はモニターやスクリーンで明るい屋外でも多くの人と同時に観戦可能に。

奨励賞

取組名：「依好、東京 (のんはお、どんじん)」

取組分野：上海と東京で放送・配信

受賞者：株式会社ジャパンエフエムネットワーク

連携先：上海東方広播有限公司

概要：上海のFMラジオ局との共同制作により、日本の最新の音楽・トレンドと上海の最新情報を伝える全編中国語の番組を、2017年から上海と東京で放送し、現在も継続中。



特別賞

取組名：「商店街HOTEL 講 大津百町」

取組分野：ホテル × 商店街の空家

受賞者：株式会社自遊人

連携先：株式会社木の家専門店谷口工務店、一般社団法人大津市商店街連盟

概要：雑誌社と工務店と地元が共同で、商店街や町家をホテルに再生し、2018年にオープン。滞在する人に地域の良さを知ってもらうメディア型ホテルとして運営し、地域の活性化に貢献している。



奨励賞

取組名：「痛印(いたいん)」

取組分野：ハンコ × キャラクター・自動車等

受賞者：TOSYO株式会社

連携先：日産自動車株式会社、株式会社講談社、株式会社アニプレックス

概要：イラスト印鑑通販店「痛印堂」は、これまでに100作品を超えるライセンスのキャラクターを彫った印鑑を開発、販売。キャラクターや自動車などのライセンスを用いた印章企業としては最大手。「痛印」は名前を入れることで、銀行などの公的機関での利用実績が多数ある。海外からの注目度も高く、アーティストや著名人とのコラボも多数展開している。

NISSAN GT-R



進撃の巨人

© 諷山創・講談社 / 「進撃の巨人」製作委員会



劇場版 魔法少女まどか☆マギカ【新編】叛逆の物語

© Magica Quartet / Aniplex・Madoka Movie Project Rebellion



特別賞

取組名：「下北ジオ・ガストロミー・ツーリズム」

取組分野：地域観光 × 食

受賞者：一般社団法人 しもきたTABIあしすと

連携先：本田屋本店 有限会社

概要：本州最北端「下北ジオパーク」の景勝地仙ヶ浦等の地域の景観・風土に、食の魅力を加えたガストロミーによる新たな観光の開発を2017年にスタートさせた。



奨励賞

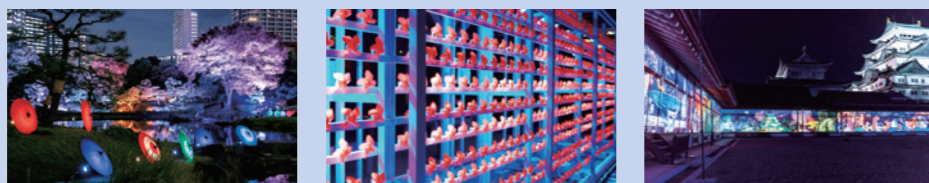
取組名：「夜会 by 1→10」

取組分野：テクノロジーと伝統のマッチングによるナイトタイムエコノミー

受賞者：株式会社ワントゥーテン

連携先：公益財団法人東京都公園協会、名古屋テレビ放送株式会社、一般社団法人竹芝エリアマネジメント、NREG東芝不動産株式会社 名古屋城光のイベント実行委員会

概要：日本各地の伝統文化と先端のクリエイティブやテクノロジーと掛け合わせ、日本庭園や史跡等の夜の魅力を「和」のテイストで引きだす「夜会 by 1→10」を、2019年に東京の旧芝離宮恩賜庭園と名古屋城で開催。



特別賞

取組名：「LOCAL WEAR by snow peak」

取組分野：アパレル × 地域の伝統産業、体験

受賞者：株式会社スノーピーク

連携先：佐渡棚田協議会、浅記株式会社、株式会社京屋染物店

概要：日本各地の風土が培った織や染などの技法による作業着を、アパレルに生かしたローカルウェアを発売。産地の生活、文化を伝えるツアーなども、自社の地元の新潟県から、岩手県に展開している。

